

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日～令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 i-care kids 京都

1 事業の成果

- ・令和元年度は、医療的ケアの必要な子どもたちが通える小規模保育園の開園準備のための活動が中心となった。物件の確保や工事、スタッフの確保、広報活動、資金調達、行政とのやり取りなどの準備を行い、令和2年4月に小規模保育園キコレを開園することができた。
- ・家族支援事業として、令和元年9月28日に親子コンサートを「京都の医療的ケアを考える会(KICK)」と共催で開催し、約110名の参加者があった。
- ・相談事業は、個別相談が5件ほどあり今年度は無償で対応した。
- ・医療的ケアの必要な子どもたちのことを知ってもらうための講演、講義などを8回行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
① 小規模保育園の運営	医療的ケア児が通園できる小規模保育園を開園できるように準備を行った。 ① 物件の確保、改修 ② スタッフの確保 ③ 開園のための資金調達 ④ 広報活動 ⑤ 保育園運営に関する運営規定等の作成 ⑥ 保育園認可申請 ⑦ スタッフの研修、保育内容についての検討 ⑧ 受け入れる乳幼児の施設見学受け入れ、面談 ⑨ リスクマネジメント ⑩ 物品購入や保育教材などの作成	(A) 通年 (B)主に法人事務所、小規模保育園キコレ (C) 20名	(D) 医療的ケア児とその家族、また支援を行う医療、福祉、保育、療育などの関係者 (E) 不特定多数	

<p>② 家族の交流、家族への情報提供、相談事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・京都医療的ケアを考える会(KICK)と協同開催の家族交流会、コンサートの実施 	<p>(A) 令和元年 9月28日 (B) ひとまち交流館 (C) 10名</p>	<p>(D) 医療的ケア児とその家族、また支援を行う医療、福祉、保育、療育などの関係者 (E) 約110名</p>	
<p>③ 家族の交流、家族への情報提供、相談事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病院から在宅移行する際の医療的ケア児の保護者の相談事業 ・在宅で過ごしている医療的ケア児の保護者の相談事業 ・子どもを亡くした家族の相談事業 	<p>(A) 通年随時 (B) 事務所、病院、公共の施設等 (C) 3名</p>	<p>(D) 医療的ケアを必要とする子どもたち家族 (E) 10名</p>	
<p>④ 医療、福祉、生活、教育相談事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児のケアに携わる各関係機関、教育機関の依頼を受け、講演、講義を小学校、大学、研究会、福祉施設等で計8回行った。 	<p>(A) 通年随時 (B) 各関係施設 (C) 1名</p>	<p>(D) 医療的ケア児の支援を行う医療、福祉、保育、療育などの関係者、学生 (E) 800名</p>	
<p>⑤ その他この法人の目的を達成するために必要な事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の活動を広く多くの市民に知ってもらえるようにホームページ、リーフレット、広報誌の作成を行った。 ・地域のイベント等(京都市NPOおうえんフェア、桃山キリスト教会オリーブまつり、H20サンタ財団NPOフェスティバル、トークイベント)に積極的に参加し、団体の広報活動を行った。 	<p>(A) 通年随時 (B) 事務所、各関係施設 (C) 8名</p>	<p>(D) 医療的ケアを必要とする子どもたち、家族、また支援を行う医療、福祉、保育、療育などの関係者、一般市民 (E) 不特定多数</p>	